

好きな数学を仕事にするなら

アクチュアリー

確率や統計などの手法を用いて、将来の不確実な事象の評価を行い、保険や年金、企業のリスクマネジメントなどの多彩なフィールドで活躍する数理業務のプロフェッショナル

先輩アクチュアリーからのメッセージ



人の人生に寄り添う、数理の力

退職金や年金は、数字で語られる制度でありながら、人の人生に深く関わるものです。アクチュアリーは計算だけでなく、その先にいる“誰か”の安心のために制度をより良くする役割を担います。数理の知識を活かし、社会に貢献したいという想いを持つ人にとって、大きなやりがいと可能性のある仕事です。

年金分野 松本 真由

学び続ける力が、未来をつくる

アクチュアリーが活躍できる分野は年々広がっています。社会の急速な変化に対応しつつ、今までなかった面白い課題に取り組む機会も増えています。

アクチュアリーの大きな魅力は、仕事をしながら学び成長できることです。知的な好奇心と挑戦する気持ちがあれば、年齢や性別に関係なく、長く活躍できる道が広がっています。

生命保険分野 丸山 かおり



アクチュアリーの可能性を、 あなたの手で広げよう

アクチュアリーは「数理×ビジネス」の力で、社会の課題に挑むプロフェッショナルです。私自身、保険会社の意思決定をデータとAIで支える仕事を通じて、世界を相手に挑戦する面白さを実感しています。数理の強みを土台に、あなたの好奇心と行動力を掛け合わせて、あなただけの活躍の場を見つけてください。

その他の分野 藤田 卓



変化に挑み、自分だけの“+α”を磨こう

アクチュアリーは、保険数理を軸にしながらも、多様な視点とスキルが求められる仕事です。私自身も、広い視野で課題に向き合い、自分ならではの“+α”を磨くことを大切にしています。環境が変わる時代だからこそ、あなたの個性や強みが大きな武器になります。未来のプロとして、一歩を踏み出してみてください。

損害保険分野 藤田 勇人



より詳しい
先輩メッセージは
WEBサイトへ！



アクチュアリー

Q & A

アクチュアリーに興味を持ったとき、「仕事内容や将来性が気になる」「試験が難関そう」といった疑問や不安を抱くかもしれません。このQ&Aでは、よくある質問に答えながら、アクチュアリーという選択肢に前向きな視点を持ってもらえるような情報をまとめました。読み終わるころには、アクチュアリーという仕事の可能性に、きっとワクワクしているはずです！

Q アクチュアリーって何？

A 将来性や専門性に優れた魅力的な職業で、海外でも評価の高い数理プロフェッショナル

アクチュアリーとは、確率や統計などの手法を用いて、将来の不確実な事象の評価を行い、保険や年金、企業のリスクマネジメントなどの多彩なフィールドで活躍する数理業務のプロフェッショナルです。

活躍フィールド

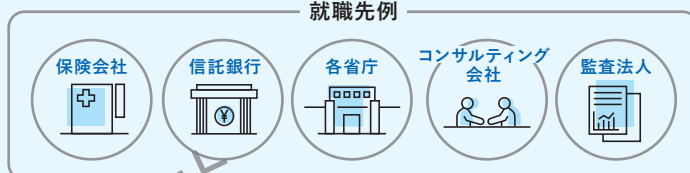


Q アクチュアリーの就職先は？

A 保険や年金だけでなく、ERMや資産運用、企業価値評価まで！活躍の場は想像以上に広い！！

代表的な活躍の場として保険や年金がありますが、数字で未来を読む力が求められる分野では、アクチュアリーの専門性が求められるため、就職先は多岐にわたります。どんな業界で活躍できるのか、ぜひチェックしてみてください。

就職先例



Q アクチュアリーになるためには、どんな資格が必要になるの？

A アクチュアリーになるには日本アクチュアリー会が実施している資格試験に合格し、正会員として認定されることが必要です。

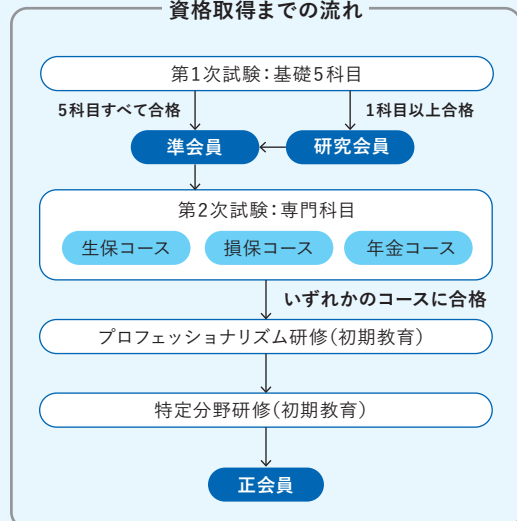
正会員になるには、以下の条件をすべてクリアする必要があります。

資格試験の全科目に合格 研修(初期教育)の受講 特定分野研修(初期教育)の受講

試験は年に1回行われており、全科目に合格するには最低でも2年はかかります。ただし、実際には多くの人が企業でアクチュアリー業務をしながら数年かけて合格を目指しています。

つまり、大学在学中にすべて終える必要はなく、就職後も継続して挑戦できる仕組みが整っているので、安心してステップを踏むことができます。

資格取得までの流れ



Q アクチュアリーの試験は難しいのでしょうか？

A 難しそう…で終わらせないためにも、アクチュアリー会はさまざまなサポート体制でアクチュアリーを目指す人を応援します！

アクチュアリー講座

試験対策をしっかりサポート。基礎から応用まで学べる講座を開催しています。

教科書・参考書の無料ダウンロード

アクチュアリー会で発行している教科書・参考書は、公式HPから無料でダウンロードが可能。学習に役立ててください。

問題集の無料ダウンロード

過去数十年分の資格試験問題集(模範解答付き)をいつでも手に入れて、自分のペースで学習できます。

